

報 道 資 料 2009.1.22

件 名

サンティアゴ・デ・コンポステーラ観光局との共同プロモーション実施に係る共同記者会見（東京）の実施について

発信者

〒646-0035 和歌山県田辺市中屋敷町24-1
田辺市熊野ツーリズムビューロー
Tel 0739-26-9025 Fax 0739-26-5820

概 要

田辺市熊野ツーリズムビューローでは、昨年10月にスタートさせたツーリスモ・デ・サンティアゴ・デ・コンポステーラ（同市観光局）との共同プロモーションについて、首都圏の観光情報誌を中心とした媒体を対象に、共同記者会見を開催します。

共同プロモーションの概要説明や、共同で作成したパンフレットやホームページの説明、さらにはプレゼンテーション用のフラッシュDVDを活用した映像による世界遺産や巡礼道など観光素材の情報発信を行う予定です。

クラブ加盟各社の紙面等により、当ビューローの取り組みを広く紹介いただければ幸いに存じます。

記

と き：2月4日<水>午前11時～

と ころ：相田みつを美術館 第2ホール内セミナールーム（東京都千代田区）

内 容：1．開会

2．挨拶及び概要説明

- ・田辺市熊野ツーリズムビューロー 多田稔子会長
- ・サンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局 フラビア・ラミル プロモーション部長

3．プレゼン用フラッシュDVD 投影

- ・世界遺産の巡礼道等両市の観光素材を紹介するDVD

4．質疑応答

5．レセプション（軽食&梅酒等の特産品）

参集者：首都圏の観光情報誌等約30～40社程度を予定

スペイン政府観光局から首都圏の媒体宛てに案内状を直接発送。

その他：会見に関する詳細は、添付資料をご覧ください。

：共同プロモーションに関連付けた有名アーティストによる熊野古道周辺での創作活動（2月5日の予定）も実施します。こちらも詳細は、添付資料をご覧ください。

備
考

【添付資料】

- 1．スペイン政府観光局から首都圏の媒体宛てに発送する案内状（写し）
- 2．アーティストによる創作活動の説明資料
- 3．上記創作活動の詳細行程（案）



TURISMO DE SANTIAGO DE COMPOSTELA



TANABE CITY KUMANO TOURISM BUREAU

サンティアゴ・デ・コンポステラ市観光局：田辺市熊野ツーリズムビューロー
共同プロモーションによる観光プレゼンテーション（ご案内）

寒さ厳しい折、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さてこの度、スペインガリシア州のサンティアゴ・デ・コンポステラ市観光局と、和歌山県の田辺市熊野ツーリズムビューローが、共同開催によるプレゼンテーションを下記のとおり開催いたします。

両団体は昨年10月、世界に2か所しかない巡礼道としての世界遺産を活用した共同観光プロモーションの協定を結び、「サンティアゴの道」と「熊野古道」の特性を生かした活動をスタートさせました。

この度のプレゼンテーションでは、その新しい取り組みと、参詣道の魅力や最新情報を、映像を交えて広く皆様にお伝えできるものと確信しております。

又、プレゼンテーションに引き続きまして、レセプションを予定しております。両市の特産物などもご試食いただきながら、親しくご歓談いただければと考えています。

ご多忙の時期かとは存じますが、何卒ご出席賜ります様ご案内申し上げます。

記

日 時：2009年2月4日（水）午前11：00～約90分間

場 所：相田みつを美術館（第2ホール内セミナールーム）

東京都千代田区丸の内3-5-1

東京国際フォーラム ガラス棟 地下1階

電話番号03-6212-3200

主 催：サンティアゴ・デ・コンポステラ市観光局 URL：<http://www.santiagoturismo.com/>

共 催：田辺市熊野ツーリズムビューロー URL：<http://www.tb-kumano.jp/>

その他：有名アーティストによる熊野古道での創作活動の紹介（別紙参照）

なお、本プレゼンテーション開催に関しましてのお問合せ窓口は、田辺市熊野ツーリズムビューロー（電話：0739 26 9025 FAX:0739-26-5820）となっております。

お手数ですが、同封のファックス返信用紙にてご出欠の返事を1月30日（金）迄に
スペイン政府観光局（FAX03-3432-6144）までいただきたくお願い申し上げます。

有名アーティストによる熊野古道での創作活動の紹介

【アートの概要】 LAND ART (ランドアート) 及び ECO ART (エコアート) の類布地にペイントされた作品を地中に数ヶ月間埋設することで、地中で起こる様々な自然現象の影響を受け、このことが作品の美的効果や芸術性を高めるという独創的な芸術。

【アーティストの概要】

名 前 : Maria Christina Bastos Oiticica

性 別 : 女

国 籍 : ブラジル

生年月日 : 1951年11月23日生まれ

経歴等 : ピレネー、アマゾン、インドでの創作活動を経験し、2006年にはサンティアゴの道の沿線でもランドアートを実施。地中パワーと作品を融合させるアートの第一人者として世界的に有名で、自然の要素を生かした革新的な手法は世界中に多大な影響を与えている。

参考 URL : <http://www.christinaoiticica.com.br/>

<http://www.myspace.com/christinaoiticica> (日本語対応)

その他 : 夫は、世界的にヒットし38ヶ国の言語に翻訳された小説「アルケミスト・夢を旅した少年」の著者として有名なパウロ・コエーリョ。数々の賞を受賞している世界的な小説家。

【招へいの経緯】

アーティストである Maria Christina Bastos Oiticica 氏は、巡礼道として世界文化遺産に登録されている「サンティアゴの道」においても、独創的な創作活動を行い多方面から高い評価を受けている。

今回の東京における共同プレゼンテーションの開催に合わせて同氏を招へいし、サンティアゴの道での創作活動と同様に、熊野古道周辺においても芸術性の高い創作活動を実施することで、共同プロモーションに関連付けた世界に向けた情報発信を行うものである。

【創作活動の実施予定】

2月5日<木>午前11~17時 : 和歌山県田辺市内の熊野古道沿い4か所に埋設
作品数 : 11点

埋設期間及び完成後のアートの活用方法等 : 未定

本年7月完成予定の世界遺産熊野本宮館での展示会など調整中。